

# 2023年度ブライト保育園安城桜町における自己評価結果について

ブライト保育園安城桜町  
園長 外田 喜美子

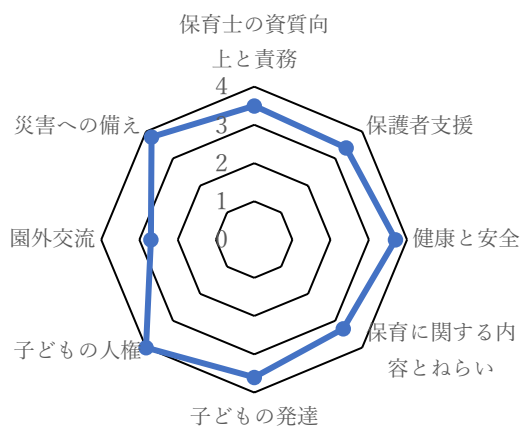
保育所保育指針において保育士等及び保育所の自己評価並びにその公表が努力義務として位置づけられました。これに基づき、保育士の自己評価を行い、ブライト保育園安城桜町の質の向上を図る為、自己評価を実施致しましたので、その結果を公表いたします。

## 保育士の自己評価の結果公表

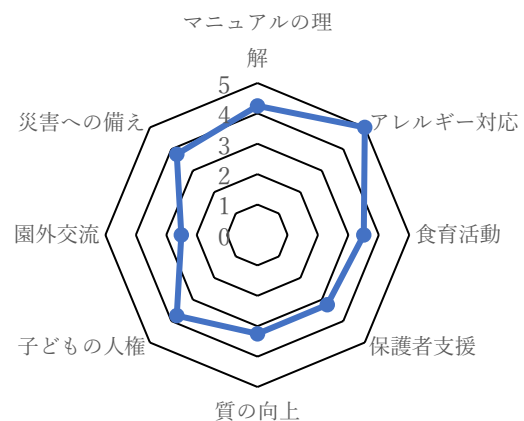
8項目の内容を設け、以下の基準で評価を行いました。対象は常勤・非常勤を含む保育士です。

5：できている 4：ほぼできている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない

### 保育士自己評価



### 調理従事者自己評価



## 園全体の評価

- 日々の保育では、子どもの発達理解と人権についての理解を深めるために、職員会議で学び合い、振り返る時間を設けてきたことで性差や個人差に留意した保育をすることが出来ている。今後も子どもの発達の道筋を理解し、見合った活動を心掛けると共に振り返りが指導計画に生かせるよう自己研鑽する。
- 非常食の定期的な管理を行い、非常時に提供できるように備えている。マニュアルの手順を再度確認し、より安心安全な食事の提供に努めていきたい。

## 今後の課題

- 5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症になり、子ども達の活動の幅も広がりつつあります。地域交流や地域の文化に触れる機会を保育活動に取り入れられるよう職員全体で話し合い、取り組んでいきたい。
- 保育の現場に入り、子どもの喫食状況を把握していきたい。「食」への関心が高まるよう食育活動の計画・実施を保育士と話し合い進めていきたい。

評価の結果を踏まえ、今後も職員一同より良い保育をお子様並びに保護者様へ提供できるよう努めて参ります。